



2013年4月30日

各 位

会 社 名 日清食品ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長・CEO 安藤 宏基
(コード番号 2897 東証・大証第1部)
問合せ先 執行役員・CCO 服部 秀樹
電 話 (03)3205-5252 (代表)

日清食品グループ「中期経営計画2015」について

当社はこのたび、2013年度(2014年3月期)からの3カ年を対象とする「中期経営計画2015」を策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 中期経営方針

日清食品グループは、グループ理念である「EARTH FOOD CREATOR」の体現を目指し、これからの3カ年では(1)国内事業の収益力の更なる強化 (2)海外事業の成長加速 (3)グローバルカンパニーとしてのプラットフォーム機能の強化・推進を図ります。

2. 全体戦略

本「中期経営計画 2015」期間中は、国内外を問わず今まで以上の市場環境の変化が発生することが想定されます。そのような環境下においても、さまざまな市場環境に即応できる、強い基盤を持つ企業グループを目指します。

(1) 国内事業の収益力の更なる強化

厳しい環境下でも着実に売上・利益を確保するために、各事業会社の個々の努力だけでなく、グループ力を活用した新しい収益モデルの確立を重視すると共に、新しいブランド育成モデルの導入やコスト削減といったグループ横断的な取り組みにも注力します。

(2) 海外事業の成長加速

飛躍的な規模拡大を実現するために、市場の成熟度に応じた事業モデルを確立していきます。

- ・ 成熟市場：新たな価値提案・事業の効率化による収益の拡大
- ・ 成長市場：注力地域への積極投資などによる早期収益化
- ・ 新規市場：投資を抑えた先行参入により、橋頭堡を確立

(3) グローバルカンパニーとしてのプラットフォーム機能の強化・推進
 グループ共通の取り組みとして、大きく4つの手立てを講じていきます。

- ・ 新研究所開設によるイノベーション創出力の強化
- ・ M&Aの積極的な活用
- ・ 資本効率（ROE）を重視した財務政策
- ・ グローバル人材制度の確立

3. 定量目標

	2012年度(実績)	2015年度(目標)
売上高(億円)	3,828	4,500 (+672)
うち 海外売上高	535	985 (+450)
営業利益(億円)	240	310 (+70)
経常利益(億円)	310	360 (+50)
当期純利益(億円)	189	230 (+41)
営業利益率	6.3%	6.9%
経常利益率	8.1%	8.0%
ROE(自己資本利益率)	6.4%	7.2%

以上

※この資料は、次の記者クラブに配布します。

兜倶楽部(東証)、農政クラブ、東商クラブ
 大阪証券記者クラブ(大証)、大阪商工記者会